

科学技術により切り拓く 6つの政策目標 と国民・社会・世界への貢献

～3つの理念を実現するための6つの政策目標：「科学技術は何を目指しているのか」についての国民への説明責任～

＜理念1＞ 人類の英知を生む

＜目標1＞

飛躍知の発見・発明

～未来を切り拓く多様な知識の創造

(1) 新しい原理・現象の発見・解明

(2) 非連続な技術革新の源泉となる知識の蓄積・創造

＜理念2＞ 国力の源泉を創る

＜目標3＞

環境と経済の両立

～環境と経済を両立し持続可能な発展を実現

(4) 地球温暖化・エネルギー問題の克服

(5) 環境と調和する循環型社会の実現

＜理念3＞ 健康と安全を守る

＜目標5＞

生涯はつらつ生活

～子供から高齢者まで健康な日本を実現

(9) 国民を悩ます病の克服

(10) 誰もが元気に暮らせる社会の実現

＜目標2＞

科学技術の限界突破

～人類の夢への挑戦と実現

(3) 世界最高水準のプロジェクトによる

科学技術の牽引

＜目標4＞

イノベーター日本

～革新を続ける強靭な経済・産業を実現

(6) 世界を魅了するユビキタスネット社会の実現

(7) ものづくりナンバーワン国家の実現

(8) 科学技術により世界を勝ち抜く産業競争力の強化

＜目標6＞

安全が誇りとなる国

～世界一安全な国・日本を実現

(11) 国土と社会の安全確保

(12) 暮らしの安全確保

地球規模で深刻化する人口問題、環境問題、食料問題、エネルギー問題、資源問題や

我が国で急速に進展する少子高齢化に対して

政策目標1～6を達成することにより

((((科学技術による世界への貢献)))

★人類共通の課題を解決

★国際社会の平和と繁栄を実現

((((科学技術による社会への貢献)))

★日本経済の発展を牽引

★国際秩序・ルール形成を先導

((((科学技術による国民への貢献)))

★国民生活に安心と活力を提供

★質の高い雇用と生活を確保